## ボーリング柱状図

都市計画道路相原大沢線(第1工区その2)地質土質調査委託

ボーリングNo 事業・工事名 都市計画道路相原大沢線 神奈川県相模原市相原1丁目ほか 地内 北 ボーリング名 調査位置 No. 2 調査期間 平成 20年 9月 26日 ~ 20年 10月 1日 東 経 相模原市 発注 機関 ボーリング 焻  $\Box$ ア 主任技師 調査業者名 代理 責 任 者 180 北 ハンマー 試錐機 D O - Dトンビ 孔口標高 鉛水平0° 138.807m 上 270 盤 用 落下用具 90° 90° 勾 西 東 V - 5 エンジン ポンプ NF-9020. 45m 配 180°南 90 原 位 置 試 驗試料採取 色相相 記 標 準 貫 入 試 験 室 層 滐 柱 土 標 深 10cmごとの 打 水 弒 鐭 名 深 試 採 絬 深 位 進 対対 験 および結果 N 打擊回數 回 (m) 料取 厚 度 状 髙 度 0 10 20 度 度 密稠 月 区 測 貫入 番|方 定 1 7 月 (m) 10 20 30 (cm) 調度度 事 (m) 号 法 目 図 分 (m) (m) (m) (m) (m) GL-0.25mまで砂利 1.15 18 12 GL-2.20mまでローム 30 2 1.45 土 GL-2.20m~2.65間、砂礫 褐 嚟 2 4 4 2.15 30 2.45 136.16 3.00 1 2 1 3.15 30 含水多位 不均質である スコリア混入する GL-5.00m付近、粘土を多く混入 粘性中位〜強位 孔内水平載荷試験 3.45 Em=11.469MN/m² 4.00 か 2-1 D A 9/26 5.30 5.15 4.80 30 17 13 2 5.45 7 含水中位~多い 7 7 21 6.15 φ5mm~10mm位の礫を混入 30 6.45 5 5 5 15 7.15 15 30 粘 7.45 土 含水中位~多い 2 2 4 8 8.15 8.15 マトリックスは粗中砂粘土主体とし、風化した礫を混入 辮 混 30 2-2 P ま 8.45 8.45 C 礫径φ10mm~30mm位 最大径φ70mm位 所々砂層・粘土層を薄層に挟む 5 5 1 11 灰 ŋ 9.15 30 111 砂 9.45 礫 10.25 10.15 13 6 4 23 10 °O° 30 10.45 10.80 4.70 1 1 3 1 11 11.15 含水中位 均質 所々若干酸化する 粘性強位 均質である 30 3 粘 孔内水平載荷試 11.45 *ት* 灰 土 Em=\_5. 331MN/m² 12 2-3 18 25 50 12,45 22 50 68 12.45 12.67 23 27 9 29 -13 13.15 透水試験 13.15 6 16 2-4 P k=2.62E-04cm/seq<sub>3.31</sub> 13.31 13.50 20 30 50 14 14.15 17 88 15 17 18 50 15 15.15 土 7 27 56 含水少位~中位 マトリックスは粗中砂粘土を主体とし、風化した礫を混入 平均礫径 φ 20mm~50mmを主体 最大 φ 90mm位 暗茶 50 24 く密 12 18 20 r 16 16,15 灰 ŋ 16,39 40 10 50 砂 17 <u>11</u> 礫 50 9 30 18 6 29 21 19 13 19.28 暗黄 徳 灰 な 含水中位 粒子均一 9 14 31 10 20 細砂 20.15 0.75 20.45 30 31 118.36